

せし夕しおふそ氏

夜るいの救正理 子おく 去来氏

整理が去来と 身身がたつきりあり

整理するけきつと空涯フグク

さちんとた石んで きろんと牧綱あり

ただそおた今だ

習慣といろろは 不そろしい

まろりて心ちやと引去しへいおまろりお習陰た

それくろくせがあろりも 自分おろり

主張してはいゆあいと思つてりたが

さちんとた石んで きちんと牧綱あり

ゆあれろりおい

今日じやニル別はろりただ今だ それでも

体ブいと いろ思がする

先日 ヤー夕しおるいと いちおた

どこをさかしてても 一校もろり

冬が柔ろりた せし夕しおるいと

自分でもさかして今だ 加たりろり

さろりくせし夕しの伝交をた

ろりろり られしおる

せし夕しを改つてくお人ト 子い

二階への階段の手すりをほしたの

てすり付年もふいてい

そこへ改つてまいたういを

そつたつてのりおと

と言つては 匠ましたせ

衣表もすはてして

結構なこは 余分なもの

おれはく

すゝめてくちや 水

せつたなるとはうこと

多分にもたす この

2621
10/25